

公約に掲げた重点政策の進捗状況

令和7年10月1日：整理

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
1 点目	新型コロナウイルス感染症対策	
	●迅速なワクチン接種 ●町内事業者への経済支援 (物価高騰対策)	■新型コロナウイルスワクチン接種の実施 (集団接種・個別接種) ★新型コロナウイルスワクチン接種費用助成事業 (5類移行後の接種費用自己負担額を2,000円に設定) ■感染症対策に関する各種経済対策の実施 (感染症拡大の影響を緩和する支援事業) ★物価高騰対策に関する各種対策の実施 (物価高騰の影響を緩和する支援事業)
2 点目	若者定住対策と企業誘致の強化	
	●新規学卒者・UターンIターン者の定住支援 (女性就労支援) ●企業誘致活動の取組強化 (ドローン活用事業)	■合同就職面接会・合同企業説明会の開催 (高校生をメインに下郷町との共同開催) ■定住対策プロジェクト (移住相談、情報発信、住宅取得経費助成) ◎女性在宅ワーカー就業支援事業 (デジタルスキルの向上等) ■企業立地促進奨励事業 (固定資産税や除雪経費等への奨励金交付) ★福島県商工労働部及び福島県東京事務所への訪問活動 (県と連携した企業誘致へのアプローチ) ★寒冷地テストフィールドにおける実証実験の開始 (旧檜沢中学校、旧上郷小学校) (社会実装に向けた関係事業者との連携) ◎ドローン活用人材育成事業 (体験教室等の開催、操縦資格取得経費の助成)
3 点目	結婚支援対策の強化	
	●出会いの場や相談体制の充実 (新婚生活支援)	■縁結びアドバイザー制度 (アドバイザーは8名：R6年度1名増) ■出逢いフェスタの開催(実行委員会) (出会いの場の提供を目的に実施) ★出会いの機会創出事業 (出会いの機会を提供する催しの開催) ★コミュニティサイト開設、公式LINE開設 (若者への自然な形での交流機会の提供) ★結婚サポート事業所登録制度の導入 (28団体が登録) ★新婚生活エール事業 (新婚世帯に5万円を交付)

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
4 点目	子育て支援対策	
	●0歳児から2歳児の保育料の負担軽減 (子育て支援) (子どもの健康づくり)	★保育入所応援助成金事業 (0～2歳児の年間保育料の2分の1の額を助成) ■子ども医療費助成事業 (福島県事業により18歳以下の医療費が無料化) ★妊娠・出産21プロジェクト事業 (出産・子育て世代への経済的支援・相談支援) ★子育て支援事業一覧表の作成と公表 (各段階における支援制度を一覧表で整理) ★こども家庭センター「えがおぷらす」の運営事業 (総合相談窓口としてきめ細やかに対応) ★屋内遊び場整備検討事業 (子育て世代の強い要望を受け必要性等を調査) ◎歯っぴいスマイルプロジェクト事業 (よい歯の教室、フッ化物洗口)
5 点目	福祉の充実	
	●高齢者等の福祉の充実 (感染症予防) (地域医療の確保) ●デマンドタクシーの運行区域拡大 (生活バス路線)	■高齢者世帯等除雪支援事業 (支援希望世帯と協力事業者の調整及び費用の助成) ■介護保険事業 (介護保険制度に基づく各種サービス提供) ★認知症総合支援事業 (認知症の早期発見とサポート体制の充実) ★重層的支援体制整備事業(移行準備) (複合的な課題を持つ家庭への相談支援) ★健康増進に関する連携協定書の締結 (相手方：明治安田生命保険) ◎带状疱疹予防ワクチン接種事業 (65歳以上の年齢で5歳刻みを基本に実施) ★伊南地域における診療施設開設基本合意書の締結 (相手方：恩田泰光医師、世田谷区在住) ◎伊南地域診療施設等整備事業 (恩田泰光医師の診療開始支援：令和7年度中の開業) ■デマンドタクシー運行区域の拡大 (檜沢地区：R5. 4. 1から本格運行開始) ★伊南地域医療確保緊急対策事業(R6. 9. 30で終了) (小野木クリニック閉院に伴う通院手段の確保) ★自家用有償旅客運送による運行(伊南地域) (R6. 10. 1から運行開始し公共交通の空白地帯を解消) ◎地域公共交通サービス利便性向上調査事業 (A I 運行の必要性等の調査業務) ★桧枝岐線の路線変更(R6. 10. 1運行開始) (山口内川線は廃止：効率的な運行と経費の削減)

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
6 点 目	地域力の維持向上	
	●集落応援交付金事業の拡充 (地域力発信) (地域内通信網強化) (地域内防犯対策) ●空き家の有効活用 ●消防団組織への支援 (災害発生時の対応力強化)	■集落応援交付金事業、集落担当職員配置制度 (活動に対する交付金と担当職員の配置) ★伊南大イチョウ公園整備事業(旧伊南小学校跡地) (公園、東屋、トイレ、駐車場の整備：R6年度完了) ★未来に残したい草原の里100選への登録 鉄山(藤生)：R5登録 高清水自然公園ひめさゆり群生地(界)：R6登録 ◎館岩地域光ファイバ整備事業 (R7：実施設計) ◎防犯カメラ設置事業 (町内主要道路への防犯カメラ設置) ■空き家バンク制度、危険空き家等除却事業 (ホームページへの情報掲載と除却補助金の交付) ★空き家全戸調査 (対策方針の検討、対策実施に向けた実態調査) ★消防団員の待遇改善 (報酬及び出勤・訓練時の手当等) ★消防団協力事業所表示制度の導入 (41事業所が登録) ◎消防団員運転免許取得補助事業 (オートマ限定解除・準中型運転免許取得への支援) ★災害時捜索等での無人航空機(ドローン)による協力 協定書の締結 (相手方：Amatobu) ★災害時相互応援協定書の締結 (相手方：埼玉県伊奈町) ★災害時物資供給協力協定書の締結 (相手方：会津パッケージ株)
7 点 目	農林業の振興	
	●新規就農者への支援 ●稲作生産基盤の整備 (農業者支援) ●地場産材の活用 (山林活用と景観づくり) (新規林業従事者への支援) (林産業の情報発信) (新たな山林の活用) ●有害鳥獣対策の強化	■農業新規就農者の支援 (経営開始資金給付、研修受入団体への助成) ★農業生産基盤整備 (荒海地区・鵜巣地区のほ場整備) ★チャレンジ農業支援事業 (高収益作物の新規導入等への支援) ■町産材利用住宅促進事業 (木造住宅新築等における町産木材の消費拡大) ■森林環境交付金事業 (ヤマザクラ植栽事業他) ■新規林業従事者への支援 (移住就業者支援、作業講習会、雇用事業体への支援) ★森林環境譲与税事業 (間伐・再造林促進、意向調査、木材利活用他) ★きとねからの情報発信 (木育事業・林業祭・アロマ祭他) ★持続可能な地域創造連携協定書の締結 (相手方：双日株) ◎カーボンニュートラル実現に向けた連携協定書の締結 (相手方：株東邦銀行、株バイウィル) ■鳥獣被害対策事業 (農作物被害対策として有害鳥獣を捕獲)

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
8 点目	中心市街地の活性化 ●地域資源（価値のある建築物等）を活用した中心市街地の活性化 (外国人来訪者対応) (商業振興) (商業のD X推進) (日本酒の振興)	■田島地域中心市街地まちなか再生計画の策定（西町、上町、中町、本町の各地区活性化と国道289号バイパスからの来訪者誘導） ★まちなか空き店舗等利活用支援事業（店舗改修費用等を助成） ★地域商業環境づくり支援事業（まち歩き等デジタルマップの作成） (R7：デジタルマップの機能拡充) ★多言語パートナー登録制度（外国人通訳支援） ★ビジネスチャレンジ事業（新規創業等に係る費用の助成） ★地域内消費促進電子クーポン活用事業（プレミアム付き電子クーポン・電子決済） ★酒類の地理的表示「G I 南会津」の認定（国税庁） (運営主体：地理的表示南会津管理協議会)
9 点目	関係人口の創出 ●山村留学、企業研修、スポーツ合宿の誘致 ●星空観察を前面に出した宿泊型観光誘客 (観光情報発信) (広域観光交流事業) (観光拠点施設整備) (観光誘客を主とした地域振興)	■短期山村留学事業 (館岩地域での長期留学事業への移行には至らず) ■町有施設利用協定書の締結 (相手方：佐藤栄学園(埼玉栄高校・花咲徳栄高校)) ★町有施設利用協定書の締結 (相手方：船橋市立船橋高校) ★ホンダリヴェルタソフトボールチームの合宿受入 (女子実業団チーム：J Dリーグ東地区所属) ■チームビルディングツーリズム事業 (企業研修の場としての誘致と地域資源の活用) (地域おこし協力隊の活用：R6～) ★星空誘客事業 (星空の魅力再認識から宿泊誘客へ) (旅行商品造成に向けてモデルツアー実施) ★地域魅力向上・発信支援事業 (首都圏への魅力発信、情報発信、旅行商品造成) ■越後・南会津街道円卓会議事業 (国道289号八十里越開通を見据えた地域活性化) ◎白河・奥会津広域連携会議 (関係12市町村による交流人口拡大や地域経済の活性化を目指す取組の推進) ★道の駅きらら289大規模改修事業 (R7：大規模改修工事) ◎包括連携協定書の締結 (相手方：㈱I Sホールディングス)

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
10点目	基幹道路網の整備等	
	●会津縦貫南道路や県道黒磯田島線など広域道路網の整備促進 (各同盟会及び構成市町村との連携による要望活動の実施)	■会津縦貫南道路の整備促進 (国道121号改良促進) (田島区域での整備に着手：福島県事業) (未着手区間の事業化と早期全線供用開始) ■栃木西部・会津南道路整備の整備促進 (会津縦貫南道路との一体的な整備促進) ■国道289号の整備促進 (八十里越区間整備工事の促進と早期供用開始) ■国道352号の整備促進 (中山峠竜神橋 (仮称) 橋梁工事：福島県事業) (南会津町内の複数箇所における改良促進) ■国道400号の整備促進 (舟鼻峠の改良促進と高野地内の狭隘箇所解消) ■国道401号の整備促進 (新島居峠トンネル整備の事業化と道路改良の促進) ■県道高岡田島線の整備促進 (長野地区の狭隘箇所の整備促進) ■県道黒磯田島線の整備促進 (県境へのトンネル整備による通行不能区間の解消) (水無地内の狭隘箇所の整備促進) ■県道栗山館岩線の整備促進 (荻の橋の改良、県境区間の整備、通行期間の延長)
11点目	教育及び生涯学習の推進と文化・自然遺産の保護と活用	
	●教育のデジタル化 (児童生徒の通学支援) (給食費の負担軽減) (南郷校舎跡地利活用) (南会津高校魅力化支援) ●生涯学習及びスポーツの振興 ●前沢曲家集落や駒止湿原など文化・自然遺産の保護と活用	■GIGAスクール運営支援センター (小・中学校) (R7：タブレット端末入替事業) ★スクールバス冬季運行の前倒し (R5.11月から地区要望に対応) ◎学校給食支援事業 (小学校・中学校の全児童・生徒を対象に経費の3分の1の額を助成) ★南会津高校南郷校舎跡地利活用住民検討委員会設置 (R6に検討結果報告書が町に提出) ▲南郷校舎跡地利利用の方策検討 (庁内検討組織による活用方策の検討) ★高大官 (高校・大学・行政) 連携協定書の締結 (相手方：南会津高校、福島学院大学) ◎南会津高校を核とした地域人材育成事業 (南会津高校、地域、行政の連携による事業展開) ★御蔵入交流館設備改修事業 (空調設備の更新) ▲部活動の地域展開 (小中学生、保護者、教職員へのアンケート実施、地域展開協議会の開催) ◎健康交流センター防球ネット整備事業 (合宿誘致との関連あり) ■前沢曲家集落保存事業 (茅葺屋根の補修支援等：R6年度は6件実施) ■駒止湿原保存事業 (獣害対策、木道整備等) ★駒止湿原道路災害復旧工事 (R5年度に南郷側も完了) ★駒止湿原保存管理計画の見直し (R7年度は主に専門家との調査方法の協議等)

番号	項 目	【表示記号の意味合い】
全 12項目	●：公約として選挙公報に掲載した内容 (特記事項)	■：継続した取組 ★：就任から令和6年度までに着手した取組 ◎：令和7年度新規事業 ▲：進展を目指す項目

項目	公約に掲げた重点施策	進捗状況
12点目	効率的な行財政運営	
	●公共施設の効率的な管理運営 ●行財政運営の効率化 (利便性向上) (広聴事業) (情報発信) (環境政策)	■公共施設個別管理計画の進行管理 (計画の進展) ★観光施設評価業務委託 (スキー場等計16施設を外部評価) ◎観光施設等の今後の運営方針の策定 (スキー場等計16施設に関する方針の決定) ★上下水道事業包括業務委託 (料金・施設管理の包括委託による業務効率化とサービス向上) ★水道施設統廃合事業 (統廃合により給水原価を抑制、クラウド管理による事務の効率化) ★電子入札・電子契約システム導入事業 (R7年度開始) (手続のデジタル化による業務効率化とコスト削減) ★投票所の統廃合 (55投票所を30投票所へ統廃合) ◎情報システム標準化事業 (情報システム改修とガバメントクラウドへの接続) ◎橋梁点検効率化と持続可能なインフラ整備の研究開発 連携協定書の締結 (相手方：日本大学工学部) ◎一部事務組合の組織統合 (R7. 4. 1実施) (南会津地方環境衛生組合が南会津地方広域市町村圏 組合に編入統合) ★おくやみガイドブックの作成 (住民サービス向上に寄与) ★コンビニ・マイナンバー利用住民サービス向上事業 (夜間、休日の行政証明書の取得) ■ようこそ町長室の開催 (4地域ごとに定期的に開催) ★動く町長室の開催 (子育て世代と中学生を対象に開催) ★CM大賞への応募 (町の魅力発信、若手職員の育成) (R6はアイデア賞を受賞) ★地元報道機関との意見交換会 (情報発信強化を目的に年2回開催) ■SDGs への取組 (趣旨の普及と更なる進展) ▲ごみ減量化とリサイクル率向上等の廃棄物対策の進展 (一部事務組合との連携) ★小型家電及び古着の無料回収イベントの開催 (年2回実施：回収場所は役場駐車場) ★シュレッダーごみのリサイクル事業 (役場ではR6年度より実施し、 小・中学校ではR7年度から開始) ★地球温暖化対策事業 (温暖化対策実行計画 (区域施策編) の策定) ◎ゼロカーボンタウン包括連携協定書の締結 (相手方：㈱エスプール)